

【提供情報】単P役員による情報交換会

ひたちなか市PTA連絡協議会会長 鈴木大介

全国的に単位PTAにおいては児童数減少による会員数減少やコロナ禍等の影響により活動の制限や見直しを余儀なくされています。

本市P連では、「単位PTAの活動支援」の一助として、単P役員による「情報交換会」（「各単Pの活動状況について」と「保護者と学校との連携について」のテーマについて、6人程度のグループに分かれてのグループワーク）を実施しました。

単Pの活動は学校規模や地域性等が影響しますので、必ずしも画一的なものにはなりません。各校での取り組みを聞いてみると、参考にできる部分があったり、今まで自校では普通と思っていたことがそうではなかったことに気づききっかけになりました。

次年度以降も制約のある活動が予想されますが、引き続き情報を共有し、知恵を絞り、子どもたちが笑顔になる活動をしていきます。

